

1年生工業技術基礎(組子製作)授業1回目

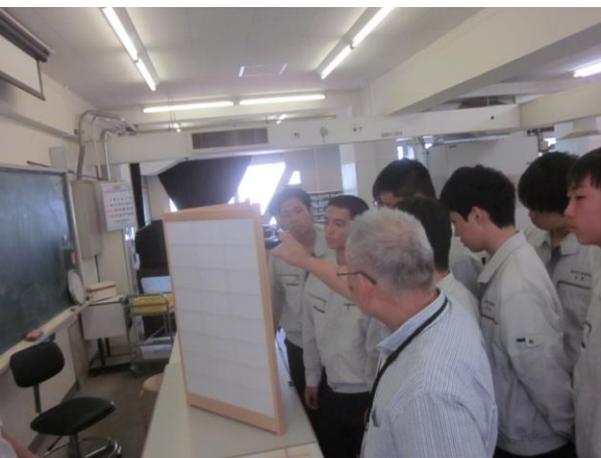
工業技術基礎の造形の授業で、組子を製作しました。

プロの建具職人であり、現代の名工である友國先生と杉村先生から指導を受けました。先生から道具について説明を受けました。「手にとって、見ていいですよ。」と言われて、緊張しながら、手に取って見ました。どの道具も手入れが行き届いていることがわかりました。



細部まで美しい障子を持ってきてくださり、シンプルに見える中に、細やかな面取りなどがあることを知ることができました。

お手本のかんながけでは、かんなくずの薄さと削られた木材の美しさに驚きました。



つくり方の説明をきいて、治具を用いて、一人ひとつ組子をつくります。先生のように、上手くできません。



1年生工業技術基礎(組子製作)授業2回目

プロの建具職人であり、現代の名工である友國先生と杉村先生から指導を受けました。
今回製作している組子の形を構成する美しさや木の性質について学びます。



のこぎりで切るにも、押え方・視線など学ぶことがたくさんあります。
切りすぎて失敗して考えることもあります。



一人ひとつ組子をつくり、最後に合わせて大きな作品にします。



1年生工業技術基礎(左官)

東京都左官組合連合会・東京都職業能力開発協会のご協力のもと、プロの左官の方から指導を受けました。
塗り壁の使用されている建築物(文化財等の修復)について、その美しさや仕上がりのテクスチャーについて学びます。



下塗りをして、コテの使い方を学びました。プロの方は、簡単そうに行われますが、自分でやってみると、思うようにできません。



仕上げには、ハケ引き・くし引き・スポンジ等を用いたり、コテでランダムに仕上げたりします。



3年連続東京都トップ合格！

平成30年度の技能検定「とび」において、
生徒1名が東京都トップの成績で合格しました。

